



いながわっ子通信 Vol.1 2024.6



いながわ かんさつかい おこな 猪名川でヒメボタルの観察会を行いました

ヒメボタルってどんな虫？

ヒメボタルは日本だけに住んでいる小さなホタルで、猪名川では5月下旬ごろに、池田市、川西市、伊丹市、尼崎市など広い範囲で見られます。メスは羽がみじかくて飛べないので地面や葉の上にとまって光り、オスは光りながら低いところをふわふわと飛んでメスをさがします。

幼虫は森や草むらの土の中で、カタツムリの仲間を食べて大きくなります。



ヒメボタル
おおきさは6~10mm

ヒメボタル観察会を開催！

5月17日に伊丹市の猪名川河川敷でヒメボタル観察会を開催しました。夜8時ごろから草むらでチカチカとヒメボタルが光りはじめ、8時半~9時ごろにはたくさんのヒメボタルが見られました。



かんさつかい
観察会のようす

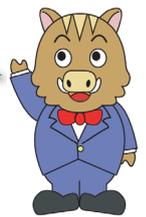


くさむらでひかるヒメボタル

参加したともだちの感想

- ・猪名川にこんなにたくさんのホタルがいるとは思わなかった。
- ・いっぱい光っててびっくりした。
- ・きれいな川を守るために、小さなことからはじめようと思った。

ヒメボタルはメスが飛べないから、住める場所がなくなると遠くににげられずに消えてしまうんだ。まちに近い猪名川でもヒメボタルがたくさん見られるのは、猪名川にホタルが住めるゆたかな自然がのこっているからなんだよ。猪名川の自然を守っていくために、できることは何か？



いながわはかせ



いいなくん

これからもたくさんの生き物がくらせるように、猪名川河川レンジャーは、川のゴミ拾いや外来植物の駆除などに取り組んでいるよ。みんなも活動に参加してね！

